



# ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN WEEKLY BULLETIN

NO. 2592 2023-8-25

創立 1969. 5. 30  
幹事 山本智重

会長 濱田由弘  
会報委員長 恒元直之



世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度 RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

RI 2660 地区  
大阪城南ロータリークラブ  
事務局 〒542-0012 大阪市  
中央区谷町 9 丁目 1 番 22 号  
NK 谷町ビル 407 号  
TEL(06)6796-9898  
FAX(06)6796-9899  
<https://osakajonan-rc.org/>  
E-mail: johnan25@crocus.ocn.ne.jp  
例会場 シェラトン都ホテル大阪  
上本町 6-1-55  
TEL(06)6773-1111  
例会日 金曜日 12:30

## 本日の例会

8月25日(第4例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- バズセッション「ウクライナ講演参加人数増強について」
- 新入会員歓迎会 18:00~ シェラトン都ホテル大阪2階 レストラン&ラウンジ・バー「ゆう」
- 食膳 <中国 円卓料理>

## 次週のお知らせ

9月1日(第1例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 表彰 ・ホームクラブ連続皆出席
- お祝 ・誕生日 結婚記念日 会社創立記念日 入会記念日
- 卓話「こんなに変わった性犯罪」 遠田雑誌・広報委員長担当
- 理事会 11:30~ シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ
- 第2回酒味の会 18:00~ 道頓堀 今井 本店
- 食膳 <日本 重陽の節句料理>

## 次々週のお知らせ

9月8日(第2例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- ガバナー補佐訪問
- 卓話「未定」 山本哲史会員担当
- 第1回クラブ協議会 13:40~15:00 シェラトン都ホテル大阪 3階 金剛の間

## 先週の記録

8月18日(第3例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

### 出席報告

出席会員 36名(内免除会員 11名)  
会員総数 44名(同上 14名)  
ゲスト 1名  
ビジター 0名

計 37名

ホームクラブ出席率 87.80%

7月28日(第4例会)補正出席率 95.12% (MU2名)

ゲスト & ビジター(敬称略)

木挽登士子(卓話者)

## 会長の時間

皆様こんにちは、本日は10月27日(金)の55周年記念事業、ウクライナ講演の話についてお話しします。ウクライナ講演はこのシェラトン都ホテルにて行います。会場の最大参加人数は800人収容出来る会場を使用します。以前からお話しているように参加費用は全額寄付いたします。沢山の方々に参加をお願いしたい。今日現在の参加人数は城南ロータリー44名、東南ロータリークラブ33名、吹

<4つのテスト>言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

田ロータリークラブ 33 名、中之島ロータリークラブ 2 名の計 112 名となっています。

本日、ウクライナ講演の資料をポストさせて頂きました。組織表の中の広報の方々には各クラブ訪問頂きウクライナ講演参加依頼をして頂きます。他クラブ訪問をし城南との違いも解りメイクにもなります、どこのクラブに訪問するかは、こちらから指示させて頂きます。よろしくお願いいたします。

## 幹事報告

- ①本日、事業計画書 9 頁分修正分を差し込みポスト致しました。配布済みのクラブ事業計画書に差し込み頂きますようお願い申し上げます。
- ②地区より、「2023-24 年度 公共イメージ向上セミナー」開催のご案内が届きましたので、遠田雑誌広報委員長に回付いたしました。
- ③地区より、ハイライトよねやま Vol281 が届きましたので、三宅 R 財団・米山委員長に回付いたしました。
- ④次週予定しておりますバズセッションにつきまして、当初テーマを「会員増強」としておりましたが、「ウクライナ講演人数増強について」として開催いたします。

## 委員会報告

### ・青少年奉仕委員会 田中浩之委員長

8 月 7 日、8 月 RAC 第 1 例会が城南 RC 事務所にて RAC5 人、城南 RC から私と細川委員が参加しました。主な内容は城南 RAC5 周年式典打合せ、他に帝塚山 RAC5 周年式典へのビデオメッセージ撮影等を行いました。次回活動は 8 月 26 日、梅田 HEP 前で 11:00 から 15:30 までの献血活動として行われます。皆さま、暑い中ですが、ぜひ応援のお声がけに行ってください。



## 卓 話



「日本の美意識を学ぶ『いけばな』」

華道家元池坊華道教授 木挽登士子様

(野村篤会員担当)

- \* いけばなとは？
- \* いけばなの始まりは…献華供花
- \* いけばなの持つ哲学性

\* 命と向き合う唯一の文化…華道

\* 花の持つ力

花を使って自分の思いを表現することがいけばな。そんないけばなは、飛鳥時代に仏教と一緒に日本に伝来、仏前供花することに始まったとされている。また、古より神を招く依り代として常緑樹を立てたことにも付随したとされる説もある。

明確に現在のいけばなとして文献や資料の中にかたちとしてあらわれてくるのは、室町時代から。この時代には、書院造り建築・庭園・蓮歌・能楽・茶の湯など、日本独自の文化が生まれ、現在まで続いている。

室町時代後半になると、いけばなの中に精神性が持たれるようになってくる。

主に、お寺や公家社会、武家の男子社会のものであったいけばな文化が、江戸時代中期から、経済力をつけた町人がいけばなの中心になっていく。これより後に徐々に女性の間でもいけばなが普及しはじめる。

花の命、その命と向き合うのがいけばな。

瞬時の美しさだけでなく、人の命と同じように時間の経過がそこにはある。

“枯れた花にも華がある”目に見える美しさと、目には見えない内面の美しさ、何れも人に通じるものがある。

元々日本文化には守り伝える格調と、柔軟に変化を取り入れる感性、その両面を内包する創造を持っている。

決してデジタルでは出来ないものがそこにはある。いけばなの根本は和の心、他を認め合い協調していくことを、古の頃より私たちの中に培われている。その精神性を持つ日本文化がいけばな、すなわち華道である。

## ニコニコ箱

### 8月18日(第3例会)

- ・山本(智)幹事 8/6~8/13 で社内事業参加の為、ハワイにいつてまいりました。インフレ、円安を痛感した1週間でした。
- ・岡部(泰)会員 今年もお盆が終わり私の一年が終わりました。あと、地藏盆のみ。今年は厚かった(多分)
- ・奥田会員 座骨神経痛だったため一か月半ぶりに久々のリアル参加です。又よろしくお願ひします。
- ・中本会員 しばらく、休んでいました。
- ・野村会員 木挽様、本日は、宜しくお願ひします。又、8/23 もよろしくお願ひします。
- ・その他、お祝ひ5件

8月のロータリーレート  
1ドル=141円

(編集担当 岡・遠田)

8月は 会員増強・新クラブ結成推進月間